

# 平成 30 年名古屋市外国人住民統計【概要版】

平成 30 年 12 月末の名古屋市内に住民登録をしている外国人住民数は、83,083 人で過去最多。前年末に比べ、4,648 人（5.9%）増加。

## 1 外国人住民数（第 1 表、第 1 表の 2、第 1 表の 3）

- ・平成 30 年末現在における名古屋市の外国人住民数は過去最多の 83,083 人で前年末に比べ、4,648 人（5.9%）増加しました。市内人口に占める外国人住民の割合は 3.58%でした（前年末に比べ 0.18 ポイント増加）。
- ・男女別では、女性が 42,978 人（構成比 51.7%）、男性が 40,105 人（同 48.3%）となり、それぞれ増加しました。
- ・年齢別では、20 歳代が 24,562 人（構成比 29.6%）と最も多く、次いで 30 歳代 17,374 人（同 20.9%）となっています。全ての年代が前年末より増加しており、特に 20 歳代は前年末に比べ、2,454 人（11.1%）増加しました。

## 2 在留カード等上の国籍・地域別（第 1 表、第 1 図）

- ・在留カードおよび特別永住者証明書（以下「在留カード等」という。）上に表記された国籍・地域の数 は 150（無国籍を除く。）でした。
- ・国籍・地域別では、中国が 23,386 人と最も多く、以下韓国 15,563 人、フィリピン 9,236 人、ベトナム 9,018 人、ネパール 6,333 人と続いています。
- ・増加が顕著な国籍・地域としては、ベトナムが 9,018 人（対前年末比 1,736 人（23.8%）増）、ネパールが 6,333 人（対前年末比 1,400 人（28.4%）増）そして、スリランカが 999 人（対前年末比 167 人（20.1%）増）となっています。全体の増加数に対し、ベトナム、ネパールとスリランカの住民増加数が占める割合は 71.1%でした。

## 3 在留資格等別（第 2 表、第 2 表の 2、第 2 図）

- ・外国人住民の在留資格等別では、「永住者」が 23,786 人（対前年末比 500 人（2.1%）増）と最も多く、次いで「留学」が 14,024 人（対前年末比 2,044 人（17.1%）増）、「特別永住者」が 12,794 人（対前年末比 392 人（3.0%）減）と続いています。
- ・前年末からの増加数は、「留学」が 2,044 人（17.1%）増と最も多くなっています。
- ・「留学」を国籍・地域別で見ると、ネパールが 4,074 人と最も多く、次いでベトナム 4,026 人、中国 3,055 人と続いています。上位 3 国が「留学」に占める割合は 79.5%でした。
- ・「留学」における国籍別増加数は、ネパールが対前年末比 1,096 人（36.8%）増と最も多く、次いでベトナムが対前年末比 645 人（19.1%）増と続いています。

## 4 居住区別（第 3 表、第 3 図）

- ・外国人住民が最も多いのは中区で 9,803 人となっており、以下港区 8,713 人、中川区 6,616 人、千種区 6,612 人、中村区 6,377 人と続いています。
- ・全ての区で外国人住民数が増加しました。前年末からの増加数は、中区が 804 人（8.9%）増と最も多く、以下港区 458 人（5.5%）増、南区 430 人（7.9%）増と続いています。

## 5 【トピック】名古屋市におけるベトナム人住民およびネパール人住民

外国人住民の増加数全体に占めるベトナム、ネパール国籍の住民増加数は 67.5%を占めました。増加が顕著なこれらの国籍について取り上げます。

### (1) ベトナム人住民（第4表、第4表の2、第4表の3、第4表の4、第4図）

- ・ベトナム人住民の在留資格等別では、「留学」が 4,026 人（対前年末比 645 人（19.1%）増）と最も多く、ベトナム人住民全体の 44.6%を占めています。次いで、「技能実習」（※1号口、2号口、3号口の合計）が 2,638 人（対前年末比 656 人（33.1%）増）、「技術・人文知識・国際業務」が 1,031 人（対前年末比 418 人（68.2%）増）と続いています。
- ・男女別では、男性が 5,532 人（構成比 61.3%）、女性が 3,486 人（同 38.7%）でした。
- ・年齢別では、20歳代が 6,599 人と最も多く、ベトナム人住民全体の 73.2%を占めています。
- ・居住区別では、中村区が 1,184 人（対前年末比 3 人（0.3%）増）と最も多く、次いで、千種区 1,141 人（対前年末比 226 人（24.7%）増）、中区 864 人（対前年末比 173 人（25.0%）増）、南区 850 人（対前年末比 274 人（47.6%）増）、港区 769 人（対前年末比 198 人（34.7%）増）と続いています。

### (2) ネパール人住民（第5表、第5表の2、第5表の3、第5表の4、第5図）

- ・ネパール人住民の在留資格等別では、「留学」が 4,074 人（対前年末比 1,096 人（36.8%）増）と最も多く、ネパール人住民全体の 64.3%を占めています。次いで、「家族滞在」が 1,064 人（対前年末比 200 人（23.1%）増）、「技能」が 397 人（対前年末比 10 人（2.5%）減）と続いています。
- ・男女別では、男性が 3,888 人（構成比 61.4%）、女性が 2,445 人（同 38.6%）でした。
- ・年齢別では、20歳代が 4,070 人と最も多く、ネパール人住民全体の 64.3%を占めています。
- ・居住区別では、中村区が 1,313 人（対前年末比 275 人（26.5%）増）と最も多く、次いで、中区 1,239 人（対前年末比 439 人（54.9%）増）、西区 695 人（対前年末比 168 人（31.9%）増）、千種区 564 人（対前年末比 107 人（23.4%）増）、北区 474 人（対前年末比 78 人（19.7%）増）と続いています。

名古屋市外国人住民統計の詳細は、名古屋市公式ウェブサイトで公開しています。

統計データを Excel 形式でダウンロードできます。

<http://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000080856.html>

【第1表】国籍・地域別外国人住民数の推移（上位10位）

国籍・地域	平成26年末	平成27年末	平成28年末	平成29年末	平成30年末	前年差	対前年末増減率
計	65,449	67,693	72,683	78,435	83,083	4,648	5.9%
中国	21,469	21,293	22,056	22,791	23,386	595	2.6%
韓国	16,660	16,316	16,016	15,752	15,563	▲189	▲1.2%
フィリピン	7,502	7,905	8,441	9,125	9,236	111	1.2%
ベトナム	2,645	3,951	5,550	7,282	9,018	1,736	23.8%
ネパール	1,756	2,228	3,390	4,933	6,333	1,400	28.4%
ブラジル	3,662	3,609	3,787	4,080	4,344	264	6.5%
米国	1,494	1,497	1,674	1,731	1,636	▲95	▲5.5%
台湾	830	971	1,030	1,092	1,185	93	8.5%
朝鮮	1,280	1,224	1,176	1,095	1,043	▲52	▲4.7%
スリランカ	403	466	621	832	999	167	20.1%
その他	7,748	8,233	8,942	9,722	10,340	618	6.4%

○国籍・地域：在留カード又は特別永住者証明書（以下「在留カード等」という。）の国籍・地域欄の表記（注1及び注2）である。

（注1）「韓国」、「朝鮮」：朝鮮半島出身者及びその子孫等で、韓国籍を始めいずれかの国籍があることが確認されていない者は、在留カード等の「国籍・地域」欄に「朝鮮」の表記がなされており、「朝鮮」は国籍を表示するものとして用いているものではない。在留カード等の「国籍・地域」欄に「韓国」の表記がなされている者を「韓国」に、「朝鮮」の表記がなされている者を「朝鮮」に計上している。

（注2）「台湾」：台湾の権限ある機関が発行した旅券等を所持する者は、平成24年7月8日までは外国人登録証明書の「国籍等」欄に「中国」の表記がなされていたが、同年7月9日以降は、在留カード等の「国籍・地域」欄に「台湾」の表記がなされており、「台湾」の表記がなされた在留カード等の交付を受けた者を「台湾」に計上している。

【第1表の2】外国人住民の男女比（平成30年末）

男性	40,105	48.3%
女性	42,978	51.7%
総数	83,083	100.0%

【第1表の3】年齢別外国人住民数（平成30年末）

単位：人

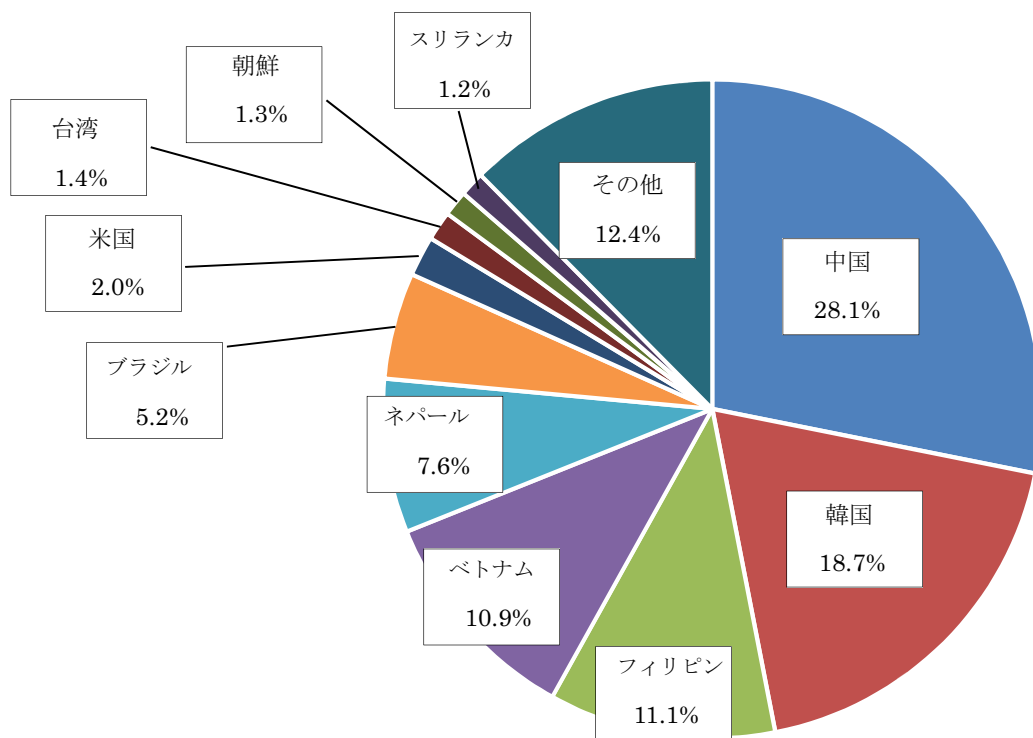
9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
5,907	5,500	24,562	17,374	12,224	8,742	4,571	2,801	1,402	83,083
7.1%	6.6%	29.6%	20.9%	14.7%	10.5%	5.5%	3.4%	1.7%	100%

（参考）年齢別外国人住民数（平成29年末）

単位：人

9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
5,686	5,042	22,108	16,739	12,138	8,241	4,453	2,685	1,343	78,435
7.2%	6.4%	28.2%	21.3%	15.5%	10.5%	5.7%	3.4%	1.7%	100%

【第1図】国籍・地域別外国人住民構成比（平成30年末）



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【第2表】在留資格等別外国人住民数の推移

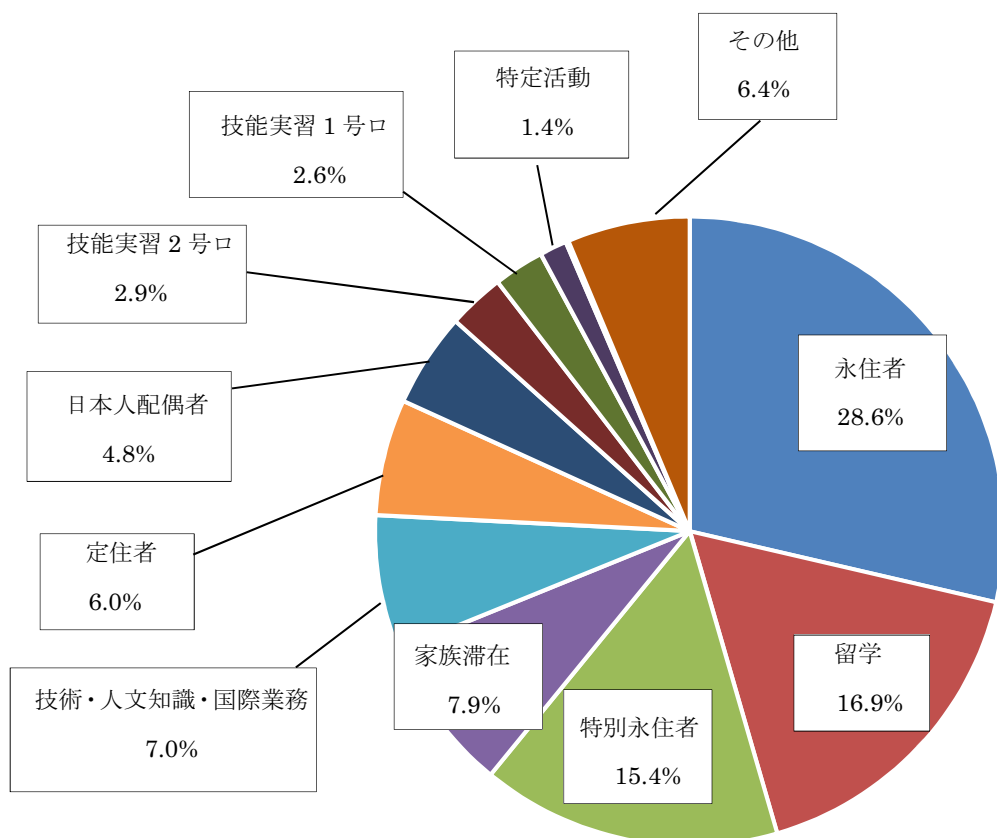
在留資格等	平成26 年末	平成27 年末	平成28 年末	平成29 年末	平成30 年末	前年差	対前年末 増減率
計	65,449	67,693	72,683	78,435	83,083	4,648	5.9%
永住者	20,528	21,338	22,574	23,286	23,786	500	2.1%
特別永住者	14,359	13,971	13,609	13,186	12,794	▲392	▲3.0%
留学	7,413	8,099	9,783	11,980	14,024	2,044	17.1%
家族滞在	4,621	4,775	5,258	6,052	6,601	549	9.1%
定住者	3,983	4,158	4,435	4,695	4,974	279	5.9%
技術・人文知識・ 国際業務	-	1,530	3,277	4,521	5,780	1,259	27.8%
人文知識・国際 業務	2,292	1,439	697	361	118	▲243	▲67.3%
日本人配偶者	4,016	3,911	3,896	3,956	4,021	65	1.6%
技能実習2号口	1,244	1,407	1,826	2,198	2,417	219	10.0%
技能実習1号口	1,061	1,364	1,578	1,691	2,165	474	28.0%
特定活動	615	767	890	1,640	1,166	▲474	▲28.9%
その他	5,317	4,934	4,860	4,869	5,237	368	7.6%

(注1)平成27年4月1日の改正出入国管理及び難民認定法の施行に伴い、在留資格「投資・経営」は「経営・管理」へ改正され、「技術」及び「人文知識・国際業務」は「技術・人文知識・国際業務」へ一本化され、高度専門職1号イ、ロ、ハ及び高度専門職2号が新設されている。

【第2表の2】「留学」における国籍別外国人住民数の推移（上位5位）

国籍・地域	平成29年末	平成30年末	前年差	対前年末 増減率
計	11,980	14,024	2,044	17.1%
ネパール	2,978	4,074	1,096	36.8%
ベトナム	3,381	4,026	645	19.1%
中国	3,034	3,055	21	0.7%
スリランカ	351	462	111	31.6%
韓国	348	366	18	5.2%
その他	1,888	2,041	153	8.1%

【第2図】在留資格等別外国人住民構成比（平成30年末）



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

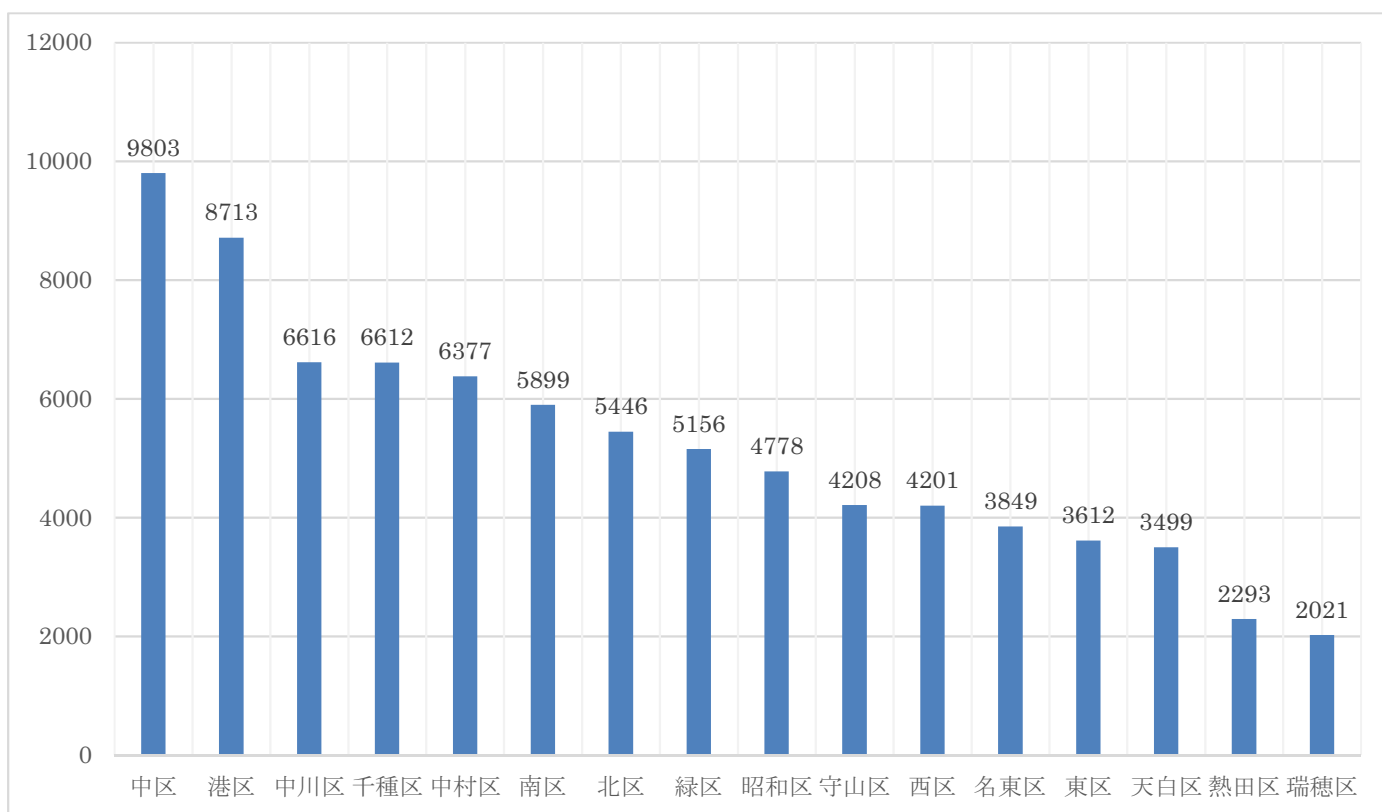
※在留資格の詳細につきましては、入国管理局のウェブサイトをご確認ください。

(<http://www.immi-moj.go.jp/tetuduki/kanri/qaq5.html>)

【第3表】居住区別外国人住民数（多い区順）

区	平成26年末	平成27年末	平成28年末	平成29年末	平成30年末	前年差	対前年末増減率
計	65,449	67,693	72,683	78,435	83,083	4,648	5.9%
中区	7,596	7,605	8,271	8,999	9,803	804	8.9%
港区	6,988	7,286	7,762	8,255	8,713	458	5.5%
中川区	5,292	5,485	5,876	6,209	6,616	407	6.6%
千種区	4,895	5,032	5,468	6,308	6,612	304	4.8%
中村区	4,390	4,727	5,453	6,011	6,377	366	6.1%
南区	4,719	4,799	5,024	5,469	5,899	430	7.9%
北区	4,540	4,614	4,946	5,206	5,446	240	4.6%
緑区	4,175	4,415	4,636	4,888	5,156	268	5.5%
昭和区	3,855	3,873	4,205	4,476	4,778	302	6.7%
守山区	3,739	3,831	4,022	4,146	4,208	62	1.5%
西区	2,999	3,177	3,436	3,857	4,201	344	8.9%
名東区	3,175	3,323	3,449	3,731	3,849	118	3.2%
東区	2,908	3,075	3,199	3,363	3,612	249	7.4%
天白区	2,822	2,931	3,152	3,372	3,499	127	3.8%
熱田区	1,680	1,836	1,956	2,186	2,293	107	4.9%
瑞穂区	1,676	1,684	1,828	1,959	2,021	62	3.2%

【第3図】居住区別外国人住民数（平成30年末）



【第4表】在留資格別ベトナム人住民数の推移

在留資格等	平成28年末		平成29年末		平成30年度		前年差	対前年末 増減率
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
計	5,550	100.0%	7,282	100.0%	9,018	100.0%	1,736	23.8%
留 学	2,671	48.1%	3,381	46.4%	4,026	44.6%	645	19.1%
技能実習2号口	851	15.3%	1,096	15.1%	1,268	14.1%	172	15.7%
技能実習1号口	808	14.6%	884	12.1%	1,253	13.9%	369	41.7%
技能実習3号口	0	0	2	0%	117	1.3%	115	5750.0%
技術・人文知識・ 国際業務	378	6.8%	613	8.4%	1,031	11.4%	418	68.2%
家族滞在	337	6.1%	514	7.1%	664	7.4%	150	29.2%
特定活動	76	1.4%	299	4.1%	151	1.7%	▲148	▲49.5%
永 住 者	148	2.7%	174	2.4%	197	2.2%	23	13.2%
そ の 他	281	5.1%	319	4.4%	311	3.4%	107	33.3%

【第4表の2】ベトナム人住民の男女比(平成30年末)

男性	5,532	61.3%
女性	3,486	38.7%
総数	9,018	100%

【第4表の3】年齢別ベトナム人住民数(平成30年末)

単位：人

9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
338	771	6,599	1,183	102	15	7	3	0	9,018
3.7%	8.5%	73.2%	13.1%	1.1%	0.2%	0.1%	0%	0%	100%



【第4表の4】 居住区別ベトナム人住民数（多い区順）

区	平成 28 年末	平成 29 年末	平成 30 年末	前年差	対前年末 増減率(%)
計	5,550	7,282	9,018	1,736	23.8%
中 村 区	908	1,181	1,184	3	0.3%
千 種 区	619	915	1,141	226	24.7%
中 区	439	691	864	173	25.0%
南 区	449	576	850	274	47.6%
港 区	445	571	769	198	34.7%
緑 区	447	570	725	155	27.2%
中 川 区	478	517	702	185	35.8%
昭 和 区	355	413	488	75	18.2%
西 区	311	384	452	68	17.7%
北 区	183	245	358	113	46.1%
守 山 区	222	269	351	82	30.5%
東 区	207	264	320	56	21.2%
熱 田 区	180	257	281	24	9.3%
天 白 区	180	241	277	36	14.9%
名 東 区	54	106	157	51	48.1%
瑞 穂 区	73	82	99	17	20.7%

【第5表】在留資格別ネパール人住民数の推移

在留資格等	平成 28 年末		平成 29 年末		平成 30 年度		前年差	対前年末 増減率 (%)
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
計	3,390	100.0%	4,933	100.0%	6,333	100.0%	1,400	28.4%
留 学	1,778	52.4%	2,978	60.4%	4,074	64.3%	1,096	36.8%
家 族 滞 在	634	18.7%	864	17.5%	1,064	16.8%	200	23.1%
技 能	385	11.4%	407	8.3%	397	6.3%	▲10	▲2.5%
永 住 者	302	8.9%	327	6.6%	331	5.2%	4	1.2%
技術・人文知識・ 国 際 業 務	64	1.9%	109	2.2%	198	3.1%	89	81.7%
特 定 活 動	94	2.8%	108	2.2%	89	1.4%	▲19	▲17.6%
そ の 他	133	3.9%	140	2.8%	180	2.9%	40	28.6%

【第5表の2】ネパール人住民の男女比(平成30年末)

男性	3,888	61.4%
女性	2,445	38.6%
総数	6,333	100%

【第5表の3】年齢別ネパール人住民数(平成30年末)

単位：人

9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
272	322	4,070	1,264	334	63	7	1	0	6,333
4.3%	5.1%	64.3%	19.9%	5.3%	1.0%	0.1%	0%	0%	100%

【第5表の4】居住区別ネパール人住民数（多い区順）

区	平成 28 年末	平成 29 年末	平成 30 年末	前年差	対前年末 増減率(%)
計	3,390	4,933	6,333	1,400	28.4%
中村区	794	1,038	1,313	275	26.5%
中区	467	800	1,239	439	54.9%
西区	289	527	695	168	31.9%
千種区	304	457	564	107	23.4%
北区	298	396	474	78	19.7%
中川区	192	348	358	10	2.9%
東区	165	253	347	94	37.2%
港区	96	133	213	80	60.2%
昭和区	115	157	208	51	32.5%
守山区	166	155	196	41	26.5%
南区	123	152	192	40	26.3%
天白区	93	160	168	8	5.0%
熱田区	96	145	136	▲9	▲6.2%
名東区	55	77	97	20	26.0%
緑区	107	92	86	▲6	▲6.5%
瑞穂区	30	43	47	4	9.3%